

武尊山シラカンバ遺伝資源希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 利根沼田森林管理署
所在地	群馬県利根郡片品村
面積	8.60ha
設定年	平成2年(設定)、平成30年(名称変更)
保護林の概要 (設定目的)	南東北及び関東地方において、他には類を見ないシラカンバが高密度で生育する群落であり、学術上、また、遺伝資源の保護上貴重であることから、シラカンバが群生する群落の希少な個体群を保護するため設定した。



保護林内の状況



シラカンバ生育状況

モニタリング調査概要

実施年度	平成21年、平成26年、平成31年、令和6年
調査項目	資料調査、森林概況調査、森林詳細調査(樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査等)、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として、シラカンバの生育地において調査プロットを合計2箇所設定し、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握した。
結果概要	全体として安定して維持されていると考えられるものの、調査プロットで保護対象種であるシラカンバの実生が確認されず、森林の更新に影響が出る可能性が示唆された。ニホンジカによる食害等は確認されなかったが、角研ぎは確認されたため、特にシラカンバが健全に生育を継続できるか注意を要する。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。